



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月7日

上場会社名 日本カーバイド工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 4064 URL <https://www.carbide.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉山 孝久
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部長 (氏名) 熊倉 克一 TEL 03-5462-8224
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	11,770	4.7	965	54.4	1,033	9.2	534	△19.1
2025年3月期第1四半期	11,239	10.5	625	59.4	945	36.6	660	△8.4

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 △303百万円 (-%) 2025年3月期第1四半期 1,439百万円 (35.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	57.41	—
2025年3月期第1四半期	71.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	62,755	37,153	55.7
2025年3月期	63,360	37,906	56.4

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 34,927百万円 2025年3月期 35,721百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	41.00	—	41.00	82.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,000	0.6	3,300	△5.5	3,400	△9.6	2,300	4.0	247.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	9,419,659株	2025年3月期	9,419,659株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	105,536株	2025年3月期	105,536株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	9,314,123株	2025年3月期1Q	9,304,802株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(収益認識関係)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、全体的に緩やかな成長となりましたが、米国追加関税措置により減速懸念が強まるとともに、先行きに対する不透明感が増大しました。

当社グループの事業では、電子・機能製品は、医薬品や農薬向け製品の出荷が増加しました。フィルム・シート製品は、米国追加関税措置により米国向け製品の出荷が減少しましたが、ブラジルでの二輪車関連製品やその他地域での標識関連製品の出荷が増加しました。建材関連は、アルミ建材の売上が増加しました。エンジニアリングは、EPC事業（Engineering：設計 Procurement：調達 Construction：建設の3工程を一貫して引き受ける事業）の拡大により売上が増加しました。

このような状況のもと、当社グループの当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は前年同期比530百万円（4.7%）増の11,770百万円、営業利益は前年同期比340百万円（54.4%）増の965百万円、経常利益は前年同期比87百万円（9.2%）増の1,033百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比126百万円（19.1%）減の534百万円となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

（電子・機能製品）

当該事業の主な取扱製品は、ファインケミカル製品や医薬品原薬、医農薬中間体などの機能化学品、粘・接着剤などの機能樹脂、半導体用金型クリーニング材やセラミック基板などの電子素材であります。

機能化学品は、エレクトロニクス市況の緩やかな回復に伴う半導体及び電子部品向け製品の出荷増や、医農薬向け製品の出荷増に加え、製品価格の改定により損益へプラスに影響し、前年同期比増収増益となりました。機能樹脂は、原材料価格の上昇に応じた製品価格の改定により損益へプラスに影響しましたが、中国及び国内市場向け次世代製品への切替遅延により、光学関連分野向け粘・接着剤の出荷が減少し、前年同期比減収減益となりました。電子素材は、一部地域での流通在庫の調整により半導体用金型クリーニング材の出荷が減少し、前年同期比減収減益となりました。

以上により、当セグメントの売上高は前年同期比13百万円（0.3%）増の4,173百万円、セグメント利益は前年同期比194百万円（97.0%）増の395百万円となりました。

（フィルム・シート製品）

当該事業の主な取扱製品は、フィルム、ステッカー、再帰反射シートなどであります。

フィルムは、中国での拡販により、レーザーマーキングラベルの出荷が増加し、前期比増収増益となりました。ステッカーは、ブラジルでの二輪車生産台数の増加により、二輪車関連製品の出荷が増加し、前年同期比増収増益となりました。再帰反射シートは、米国追加関税措置により米国向け製品の出荷が減少したものの、その他地域での標識関連製品の出荷増に加え、製品価格の改定により損益へプラスに影響し、前年同期比増収増益となりました。

以上により、当セグメントの売上高は前年同期比271百万円（5.7%）増の5,030百万円、セグメント利益は前年同期比94百万円（18.5%）増の603百万円となりました。

(建材関連)

当該事業の主な取扱製品は、住設用樹脂押出成形品や戸建住宅用アルミ手すり、マンション向け高強度・高機能アルミ手すりなどのアルミ建材であります。

住宅着工戸数の一時的な増加によりアルミ建材の売上が増加したことに加え、省エネ補助金制度による住宅リフォーム需要増により住設用樹脂押出成形品の出荷が増加し、当セグメントの売上高は前年同期比159百万円(9.5%)増の1,838百万円、セグメント利益は41百万円(前年同期は26百万円のセグメント損失)となりました。

(エンジニアリング)

当該事業の主な内容は、鉄鋼・化学・電力・環境分野の産業プラントの設計・施工・設備やカーボンニュートラルトランジション設備などであります。

EPC事業(Engineering:設計 Procurement:調達 Construction:建設の3工程を一貫して引き受ける事業)の拡大により売上が増加したことに加え、調達効率化等のコストダウンが損益へプラスに影響し、当セグメントの売上高は前年同期比84百万円(11.9%)増の793百万円、セグメント利益は前年同期比32百万円(44.0%)増の105百万円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前期末比605百万円減少し、62,755百万円となりました。

このうち、流動資産は、売上債権や棚卸資産の増加などがあったものの、現金及び預金の減少などにより、前期末比22百万円減少し、38,431百万円となりました。固定資産は、前期末比583百万円減少し、24,324百万円となりました。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前期末比147百万円増加し、25,602百万円となりました。

このうち、流動負債は、仕入債務の減少などがあったものの、短期借入金の増加などにより、前期末比217百万円増加し、15,248百万円となりました。固定負債は、前期末比70百万円減少し、10,353百万円となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間末の有利子負債残高は、前期末比366百万円増加し、10,269百万円となりました。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前期末比753百万円減少し、37,153百万円となりました。

このうち、株主資本は、前期末比163百万円増加し、25,551百万円となりました。その他の包括利益累計額は、円高に伴う為替換算調整勘定の減少などにより、前期末比957百万円減少し、9,375百万円となりました。

なお、自己資本比率は前期末比マイナス0.7ポイントの55.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月13日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,538	13,998
受取手形、売掛金及び契約資産	13,928	14,085
商品及び製品	4,779	4,934
仕掛品	2,143	2,024
原材料及び貯蔵品	2,749	2,853
その他	537	746
貸倒引当金	△222	△212
流動資産合計	38,453	38,431
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,523	7,337
機械装置及び運搬具（純額）	3,632	3,416
土地	10,667	10,620
その他（純額）	1,231	1,113
有形固定資産合計	23,055	22,489
無形固定資産	657	618
投資その他の資産		
その他	1,235	1,257
貸倒引当金	△40	△41
投資その他の資産合計	1,195	1,216
固定資産合計	24,907	24,324
資産合計	63,360	62,755

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,890	5,307
短期借入金	5,714	6,094
未払法人税等	380	357
賞与引当金	626	621
役員賞与引当金	51	—
その他	2,366	2,867
流動負債合計	15,030	15,248
固定負債		
長期借入金	3,891	3,891
退職給付に係る負債	3,391	3,330
役員退職慰労引当金	21	14
再評価に係る繰延税金負債	2,482	2,481
その他	638	635
固定負債合計	10,423	10,353
負債合計	25,454	25,602
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,797	7,797
資本剰余金	3,113	3,113
利益剰余金	14,672	14,835
自己株式	△195	△195
株主資本合計	25,388	25,551
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27	27
繰延ヘッジ損益	1	△5
土地再評価差額金	5,271	5,269
為替換算調整勘定	4,674	3,727
退職給付に係る調整累計額	358	355
その他の包括利益累計額合計	10,333	9,375
非支配株主持分	2,184	2,225
純資産合計	37,906	37,153
負債純資産合計	63,360	62,755

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	11,239	11,770
売上原価	7,763	7,809
売上総利益	3,476	3,961
販売費及び一般管理費	2,850	2,995
営業利益	625	965
営業外収益		
受取利息	60	52
受取配当金	10	8
為替差益	285	33
その他	48	57
営業外収益合計	405	151
営業外費用		
支払利息	33	29
固定資産除却損	7	17
その他	43	36
営業外費用合計	84	83
経常利益	945	1,033
税金等調整前四半期純利益	945	1,033
法人税、住民税及び事業税	211	346
法人税等調整額	△28	△24
法人税等合計	182	322
四半期純利益	763	710
非支配株主に帰属する四半期純利益	102	176
親会社株主に帰属する四半期純利益	660	534

四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	763	710
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8	1
繰延ヘッジ損益	2	△6
土地再評価差額金	—	△1
為替換算調整勘定	675	△1,006
退職給付に係る調整額	5	△2
その他の包括利益合計	676	△1,014
四半期包括利益	1,439	△303
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,326	△422
非支配株主に係る四半期包括利益	113	118

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社における税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	電子・機能 製品	フィルム・ シート製品	建材関連	エンジニア リング	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,147	4,758	1,678	654	11,239	—	11,239
セグメント間の内部 売上高又は振替高	13	—	0	54	69	△69	—
計	4,160	4,758	1,679	709	11,308	△69	11,239
セグメント利益又は 損失(△)	200	509	△26	73	757	△131	625

(注) 1 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 セグメント利益又は損失の調整額には、各セグメントに配分していない一般管理費が含まれております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	電子・機能 製品	フィルム・ シート製品	建材関連	エンジニア リング	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,156	5,030	1,836	747	11,770	—	11,770
セグメント間の内部 売上高又は振替高	17	—	2	46	67	△67	—
計	4,173	5,030	1,838	793	11,837	△67	11,770
セグメント利益	395	603	41	105	1,146	△180	965

(注) 1 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 セグメント利益の調整額には、各セグメントに配分していない一般管理費が含まれております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計
	電子・機能 製品	フィルム・ シート製品	建材関連	エンジニア リング	計	
機能化学品	808	—	—	—	808	808
機能樹脂	1,966	—	—	—	1,966	1,966
電子素材	1,385	—	—	—	1,385	1,385
フィルム	—	361	—	—	361	361
ステッカー	—	1,781	—	—	1,781	1,781
再帰反射シート	—	2,615	—	—	2,615	2,615
建材関連	—	—	1,679	—	1,679	1,679
エンジニアリング	—	—	—	709	709	709
顧客との契約から 生じる収益	4,160	4,758	1,679	709	11,308	11,308
セグメント間の内部 売上高又は振替高	△13	—	△0	△54	△69	△69
外部顧客への売上高	4,147	4,758	1,678	654	11,239	11,239

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計
	電子・機能 製品	フィルム・ シート製品	建材関連	エンジニア リング	計	
機能化学品	1,178	—	—	—	1,178	1,178
機能樹脂	1,676	—	—	—	1,676	1,676
電子素材	1,318	—	—	—	1,318	1,318
フィルム	—	369	—	—	369	369
ステッカー	—	1,850	—	—	1,850	1,850
再帰反射シート	—	2,810	—	—	2,810	2,810
建材関連	—	—	1,838	—	1,838	1,838
エンジニアリング	—	—	—	793	793	793
顧客との契約から 生じる収益	4,173	5,030	1,838	793	11,837	11,837
セグメント間の内部 売上高又は振替高	△17	—	△2	△46	△67	△67
外部顧客への売上高	4,156	5,030	1,836	747	11,770	11,770

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	455百万円	447百万円